

2008年7月19日(土)～9月7日(日)

## 寄贈品コーナー「学芸員の七つ道具」展

博物館で、調査研究、資料の収集、保存、展示などを行なう職種を「学芸員」といいます。学芸員は博物館法と同法の施行規則に定める国家資格です。平塚市博物館には館長を含め現在7人の学芸員がいて、考古・歴史・民俗・地質・生物・天文の業務を行なっています。近年、小中学校・高校・大学の職業体験学習でも注目されていますが、まだまだマイナーな「謎の職業」ではないでしょうか。

今回の寄贈品コーナーは、わたしたち学芸員の汗がしみこんだ道具類から、とくに調査活動や、資料の収集・整理活動に用いているものを展示して、学芸員の仕事の一端をご紹介します。今回の夏期特別展「平塚市博物館こだわりの100選」の裏には、このような地道な調査研究活動、資料の収集・整理・保存といった活動が土台となっていることを理解いただけたらと思います。

考古分野では遺跡発掘の道具を、地質分野では、地質調査に用いる道具と岩石薄片の制作道具を、天文分野では天体観察に使う道具を、生物分野では昆虫や植物の採集・整理に使う道具を、民俗分野では民俗調査

で書き留めたノートなどを、歴史分野では資料の裏打ちに使う道具類を展示しています。こうした調査・収集・整理活動によって得られた成果は、スケッチ・測量図面・拓本などの図面類、写真などの画像類として、さらに資料目録や研究紀要などとしてまとめられます。その成果の一部は特別展示室で公開しています。特別展と併せてご覧下さい。



寄贈品コーナーの「学芸員の七つ道具」展

### <プラネタリウム>

#### ★プラネタリウム「8月の星空ナビ」

今月の天文現象の見どころを紹介します。

日時：8月2日(土) 午後2時

観覧料：100円(中学生以下無料)

#### ★プラネタリウム「生命の星の条件2008」

宇宙に地球のような惑星が見つかり始めました。生命を持つ星の未来を考えます。

投影日：8月31日(日)までの水・木・土・日曜日の午前11時と午後2時

観覧料：100円(中学生以下無料)

#### ◎天文講演会「生命の星の条件2008」

地球温暖化はどのように予測されているのでしょうか。専門家をお招きし解説いただきます。

講師：国立環境研究所 地球環境センター

温暖化リスク評価研究室長 江守正多氏

日時：8月2日(土) 午後3時30分～4時30分

場所：プラネタリウム 参加：自由

#### ◎サイエンス・カフェ

東海大学で天文学研究をしている大学院生が、太陽系外 惑星さがしについて、宇宙から降り注ぐ高エネルギー宇宙線について、それぞれの研究テーマを紹介します。

日時：8月10日(日),24日(日) 午後3時～午後4時

場所：3階天文展示室 参加：自由

#### ◎雑貨団公演 シアトリカル・プラネタリウム「スー---ツ!!」

プラネタリウムのなかで星と演劇のコラボレーションをお楽しみください。

日時：8月22日(金) 午後2時と午後7時

場所：プラネタリウム

参加：電話で申込みください(8月1日より受付)。

定員：70名(先着順)。